

	情報社会論	担当教員：竹中 健	2 単位
設 題	<p>設問Ⅰと設問Ⅱに答えなさい。 設問Ⅰ・設問Ⅱともに、それぞれ文字数は、2,000文字程度とする。</p> <p>設問Ⅰ 次の 1～8 のどれか 1 問を選択し、ご自身の周辺の身近な事例をつかって説明せよ。テキストの引用はせずに、自分の言葉によって説明すること。冒頭に選択した番号とタイトルを記すこと。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人と人がつながることの意味</li> <li>2. 手も足も出ないネットワーク</li> <li>3. コミュニティとモジュール</li> <li>4. ソーシャル・キャピタル</li> <li>5. 橋渡し型のネットワークと結束型のネットワーク</li> <li>6. 弱い紐帯の強さ</li> <li>7. 教室の私語の連鎖のメカニズムとそれを防止する方法</li> <li>8. アフォーダンス</li> </ol> <p>設問Ⅱ 『ボランティアへのまなざし』を読み、自由に論じよ。なお、論点の一部には国家・行政とボランティア言説の関係を含めること。さらにその問題についても触れること。</p>		
作成方法は「ワープロ」又は「筆記」			
ワープロ	用紙等：用紙等：フォーマット指定なし・コピー用紙等（無地）・A4		
筆 記	筆記用具：とくに指定しない		
	用紙：とくに指定しない		
文字数等	設問Ⅰ・設問Ⅱともに2000文字程度。		
注意事項	<p>文字数はおおよその目安です。それよりも多くても、少なくても、あくまでも書かれた内容により評価をします。少ない文字数で相手を十分に説得できるだけの論述をおこなうということのほうが、実は難しいものです。</p> <p>なお、本やインターネット上の文献からの引用はせずに、ご自身の言葉で論じてください。テキストの文面を引用するのではなくご自身の言葉で表現をしてください。引用のルールに従わない記述や、一部分でもネット上の文字列のカット・アンド・ペーストがあったばあいには、不可とします。</p>		